

1学年だより

令和3年9月14日(火)

夢の宅配便

1年学年主任

水野 喜代治

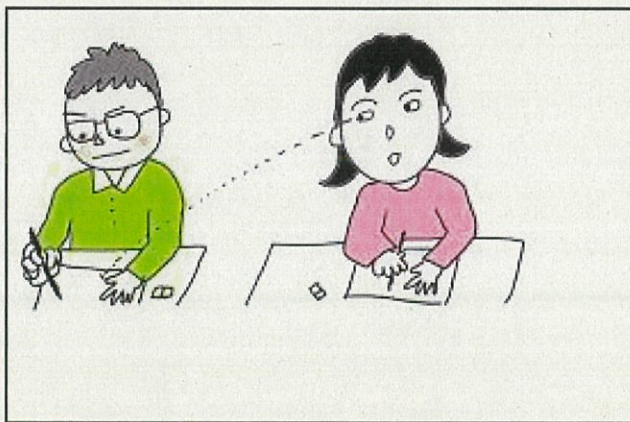
明日から第2回定期試験がはじまります！

不正行為がないように！

明日から第2回定期試験がはじまります。6月に第1回定期試験を受けたので、中学校の定期試験の雰囲気は分かっていると思います。また、定期試験の結果が成績の評価資料として使われることも理解できていると思います。今回のテストは夏休みが明けてすぐに実施されるということと、9教科であるということから、計画的にテストの準備を進められなくて焦っている生徒もいるかも知れません。しかし、明日からの3日間のテストを最後まで諦めずに全力で取り組んでください。

テストを受けるにあたって、絶対に不正行為のないようにお願いします。不正行為とは、隣の人の答案を見て、答えを写したりすることです。このようなカンニング行為は、なぜ、いけないことなのでしょう？少し考えてみましょう。

隣の人の答案を見て写す行為を言い換えると、隣の人を知識を奪う行為という事になります。知識は、簡単に手に入れられるものでなくて、貴重な時間を使って、苦労して身につけたものです。つまり、その人の財産ということになります。学習塾になぜ、月謝を払うのでしょうか？それは、学習塾から知識を買っているからです。このように、知識は財産なのです。お店の商品を手にしてレジを通過しないで店の外に持ち出したら窃盗となります。つまり万引です。お店の財産をお金も払わずに勝手に持ち出したからです。このように、他人の財産を勝手に持ち出す行為は「盗む」となるわけです。カンニングは他の人の財産である知識



を「盗む」ということになります。知識は目に見えない財産なので、盗んだという実感がないかもしれませんが、相手の財産を奪う行為だということが冷静に考えればわかると思います。カンニングという不正行為が絶対にないようにしてください。定期試験の得点にこだわって少しでも高い点を取ろうと、思わず隣の人の答案を見てしまう生徒が稀にいて、注意をすることがあります。そのような不正行為が絶対にないように気を引き締めていきましょう。常に、自分の本当の力を伸ばしていくために努力してほしいと思います。